

通学路のマナーについて

学生部長

学生の皆さんは、南山大学に至るまでの通学路で、学生以外の人ともすれ違うことが多いと思います。すれ違う人たちは、この地域に居住していたり、通勤・通学をしたりしていますが、そうした人たちは、学生の皆さんの通学路における行動をつぶさに見ており、時に不快に感じているとのご意見をいただいています。

そこで、学生の皆さんには、下記7つの通学マナーを守り、節度ある行動をしていただきたいと思います。皆さんは、これらをよく理解して、日ごろから通学マナーを守るように注意してください。

通学マナー7か条

1 道路いっぱい広がって歩かない

友達と道いっぱい広がって歩くと、小さなお子さん連れや、高齢者の迷惑となります。譲り合いの気持ちを持ち、お互いが気持ちよく、通行できるようにしましょう。

2 大声で話さない

友達と会話しながらにぎやかに歩くと、近隣住民の平穏を阻害します。また、会話の内容も意外によく聞かれています。会話しながら通学路を通行するときには、常に節度を持って通行しましょう。

3 歩きスマホは厳禁

歩きスマホによる事故が増えています。歩きスマホは、絶対にやめましょう。

4 推奨ルートを使おう

大学は通学路の推奨ルートの利用を呼び掛けています。その呼びかけをする警備員に、心無い言葉を浴びせることは、絶対にやめましょう。

5 交通ルールを守ろう

横断歩道以外のところで、道を横断すると、事故の原因となります。交通ルールにしたがって、通行しましょう。

6 歩きタバコ、ゴミのポイ捨ては厳禁

通学路での歩きタバコやゴミのポイ捨ては、絶対にやめましょう。

7 近隣住民・他者への配慮を

その他、通学路では、学生以外の一般の人が利用していることを常に忘れず、南山生として適切な振る舞いをするよう、気を付けましょう。